

# G.S.C.

学都仙台コンソーシアム

Vol. 6

2010.12

Take  
Free

## CONTENTS

Photo: 東北学院大学 (案内所のオブジェ)

### \* Interview

@東北学院大学大学院 仁昌寺ゼミ

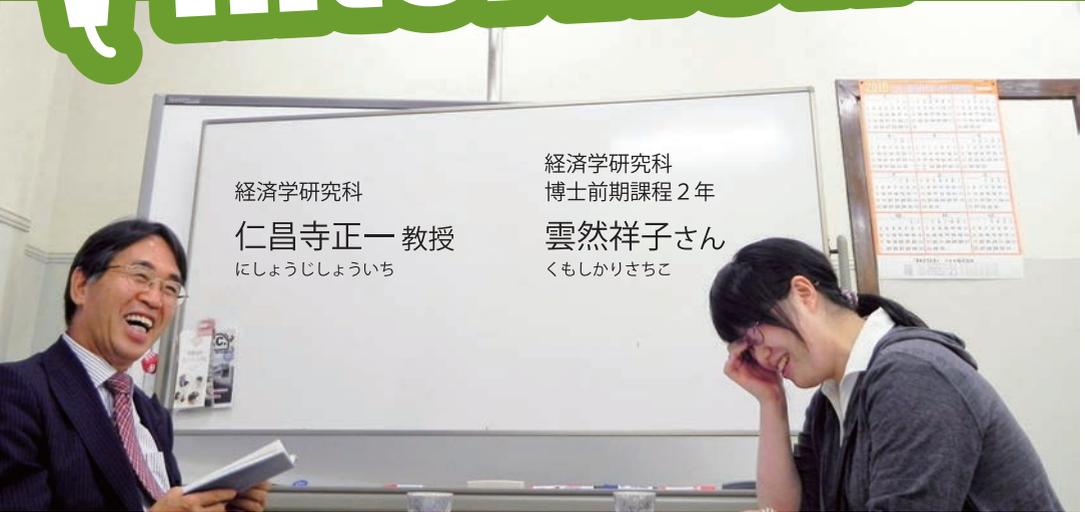
### \* Snap

@東北福祉大学大学祭 ~国見祭~

@東北学院大学大学祭 ~流星群~



# Interview



## Q: どんなことを学んでいますか？

仁：東北地方の経済の歴史を近代・現代を通して教えています。なぜ近代からかという、この地方には「娘の身売り」などの悲惨な歴史があったりして、どうしても今の若い人達に伝えておかなきゃいけないことがたくさんある。そういう歴史があってこそ今の東北があると思います。

雲：東北地方には遅れたイメージがあるかもしれませんが、遼東と国の重点的政策がおかれたフロンティアの時期もあります。いろいろな要因が重なってそういう遅れたイメージが印象強いかもしれませんが、様々な出来事の背景には、どんなことがあったのか歴史的な視点から考える

必要があります。

仁：学部の方では他の大学を2年で辞めて、こちらのゼミに来た学生もいますし、遠くから地元のことを勉強したいと来る人もいますね。東北経済論という授業があるのはここだけですから。また、仙台のこと自体まだまだ研究されていないし、自分なりに調べても本の中で1行しかないことも…。研究は一通りやっているものでどこが明らかにされているかわからないか分かる。そこの白紙の部分の研究しています。

## Q: 仁昌寺ゼミに所属するきっかけはどんなことでしたか？

雲：私自身歴史が好きだったんですが、大学3年のとき、先生の担当してい

## @ 東北学院大学大学院 仁昌寺ゼミ

雲然さん「一生勉強したってどこまでいけるかわからないけど、  
できるところまで学んでいきたい」

る東北経済論IIの授業が面白くて。東北の歴史についての常識が覆されましたね。授業を聞いて刺激を受け、先生のもとで東北について、中でも仙台の歴史・経済をもっと学びたいと思ったんです。また、先生の人柄にひかれたことも大学院に進学する大きな決め手になりました。

### Q：どんな先生ですか？

雲：おちゃめですが真面目な先生です。先生は私がこういうことをやりたいと伝えると、それを真剣に受け止めてくれて、「よし、一緒に考えよう」って時間も惜しまず一緒に調べ物をしたり、考えてくださったりします。この先生に付いて、というかこの先生について (=about) 勉強したいと思う事もありますよ (笑)。

### Q：学部と大学院の違いは？



雲：先生方と一対一で授業を行うこともあるなど、学部と院のゼミでは違う。院ではこちらから動かないと何も進まないこともあります。

仁：授業の時間はあってないようなもので、授業時間を超えることもあります。そういう意味ではかなり密度が高いです。私自身も教えられることが多いですね。この道 30 年でも、毎回いい授業ができたか悩みます。院では自由がきくので今日は資料探しに行こうなど、授業ではなく研究として取り組んでもらっています。

### Q：ゼミ生はどれくらいいらっしゃるのですか？

雲：大学院生では私だけです。学部のときは財政学のゼミでしたが、大学院から仁昌寺先生のゼミに所属しています。

# ※ Interview

## Q：ゼミの雰囲気は？

雲：とてもいいと思います。学内では先生と一緒にいることが多いので、秘書？娘さん？と聞かれますね。でも、先生のおかげで人脈も知識も勉強の幅も広がりました。院に入ってから自分の力不足にくじけることも多いです。でも、先生との距離が近い分、やりたいことを言ったら一緒にやろうと言ってくれるのがありがたいですね。

仁：やる気があってお互い刺激になりますよ。最近では、よく統計データをまとめるのを頼んでいて。「やりたくないの？あっそう」と、半分脅しながらやってもらっています（笑）。

## Q：雲然さんの将来のビジョンは？

雲：どのようなかたちでも教員・研究者になりたいです。そして、いずれは自分の研究の集大成をまとめることはもちろん、仁昌寺先生たちと一緒に一冊の本をつくりたいです。初めて買った一番高い本であり、研究の原点になった本の裏帯に、尊敬する先生方と本を書きたいと自分の決意表明を書いたんです。仁昌寺先生のようなひたむきな研究者を目指したいですね。院に来て知らないことが増えました。2年、5年では足りない、

一生勉強したってどこまでいけるかわからないけど、できるとこまで学んでいきたいです。

仁：私としても真剣に教えてやる以上は最高のものを目指してもらいたいですね。

## Q：ゼミに違う名前を付けるとしたら？

雲：学部のゼミのTA（ティーチング・アシスタント）をしているのですが、学生には雲然さんメインですよって言われたりします。説明なども先生よりもわかりやすくよかったと言ってもらえることもありますね（笑）。

仁：雲嬢って呼ぶこともあります（笑）学生の前で呼んだら、そう呼ぶ人もいて。というわけで…雲嬢 with 仁昌寺ゼミってことでいかがでしょうか？





 Snap!!

@ 東北福祉大学大学祭 ～国見祭～

10月にふたつの大学祭へおじゃましてきました。  
どちらも元気な学生がいっぱいで盛り上がっていました!!



バドミントン  
焼き鳥

しほ (左から1)

- A1. してない
- A2. 尽くしてくれる愛
- A3. 女子会

あゆみ (左から2)

- A1. ホテルの式場
- A2. やさしさ
- A3. ゲイバーに行く

ながる (左から3)

- A1. 中華のレストランのホール
- A2. やさしさ
- A3. 女子会

ひろ (左から4)

- A1. 中華のレストランのホール
- A2. 頼りがい
- A3. パーティー



ESS  
お好み焼き

おだっち (左)

- A1. コンビニ
- A2. 男性も可
- A3. セブンイレブンのケーキを食べる

なみぼん (真ん中)

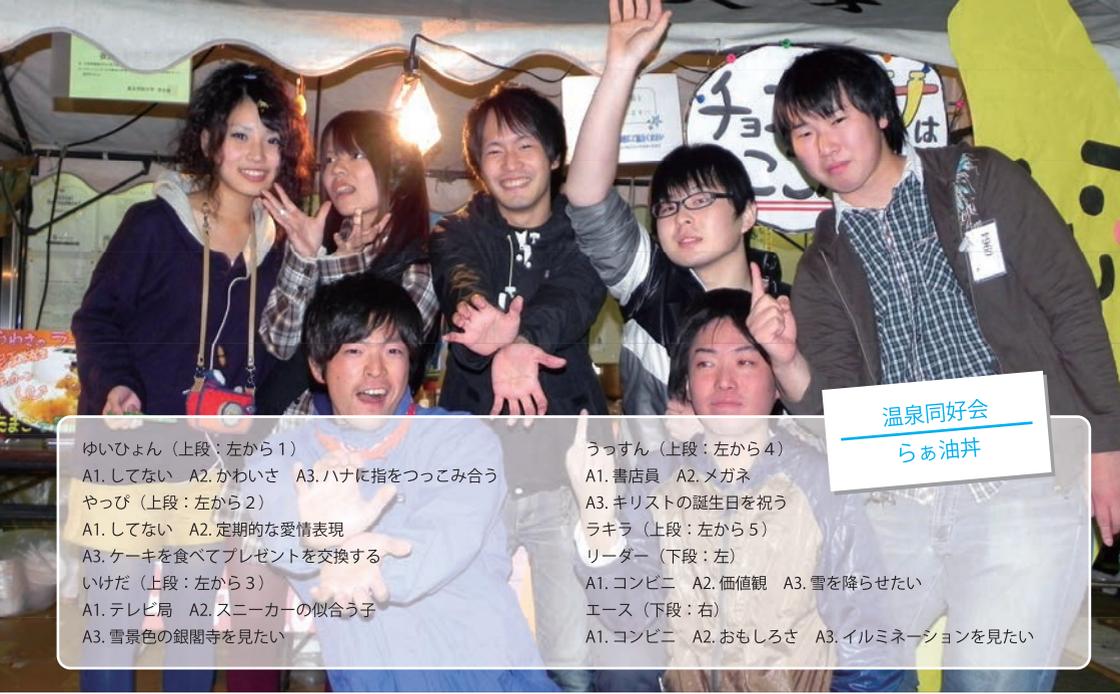
- A1. パン屋
- A2. ずっと笑っていたい
- A3. ごちそうを作って食べる

おじさん (右)

- A1. してない
- A2. やさしさ
- A3. 靴下を置いてサンタさんをお願い



Snap!!



温泉同好会  
らぁ油井

ゆいひょん (上段: 左から1)

A1. してない A2. かawaiiさ A3. ハナに指をつっこみ合う

やっぴ (上段: 左から2)

A1. してない A2. 定期的な愛情表現

A3. ケーキを食べてプレゼントを交換する

いけだ (上段: 左から3)

A1. テレビ局 A2. スニーカーの似合う子

A3. 雪景色の銀閣寺を見た!

うっすん (上段: 左から4)

A1. 書店員 A2. メガネ

A3. キリストの誕生日を祝う

ラキラ (上段: 左から5)

リーダー (下段: 左)

A1. コンビニ A2. 価値観 A3. 雪を降らせたい

エース (下段: 右)

A1. コンビニ A2. おもしろさ A3. イルミネーションを見たい



実行委員会  
企画運営・会場案内

れな (左)

A1. イベントスタッフ A2. 相手を思いやれる人

A3. 光のページェントを見に行きたい

みき (右)

A1. 家電の販売 A2. 面倒見のいい人

A3. 料理を作ってもらいたい

## Interview

Q.1 どんなバイトをしていますか?

Q.2 恋人に求める条件は?

Q.3 クリスマスの予定は?

## 学都仙台 コンソーシアムについて

学都仙台コンソーシアムは、仙台圏の大学と行政機関などが連携した団体です。各機関あるいは各機関同士の連携による取り組みがこれまで築いてきた実績を元に、大学などの基本である人材育成機能の充実を中心とした共通課題へ取り組んでいます。また、それぞれが持つ知的資源を活用して、各機関のさらなる充実・発展を目指しています。さらに、仙台市中心部で市民向けにサテライトキャンパスを開講するなど、市民生活の質の向上と地域の発展も目的としています。

このフリーペーパーのタイトルであるG.S.C は学都仙台コンソーシアムの略称です。コンソーシアム加盟団体から集まった学生スタッフが作成しています。G.S.C. などを通して学都仙台を学生の視点から盛り上げていきたいという思いで活動しています。



Photo: 東北福祉大学

## ご意見&ネタ募集

ご意見・ご感想, そのほか, サークル活動やボランティア活動など, 「G.S.C.」にとりあげてほしい情報がありましたら下記アドレスまでメールをください。皆様からの貴重なご意見, 新鮮なネタをお待ちしております!

## スタッフ募集

G.S.C. では学部1、2年生の学生スタッフを募集しています。取材、編集したい方! 学生生活に物足りなさを感じている方! 週1回、一緒に活動してみませんか? 応募は下記アドレスにメールをお願いします!



みなさん、お楽しみいただけましたか? インタビューに伺った仁昌寺ゼミではお二人の仲睦まじさが印象的でした。大学祭でのスナップ撮影では、普段とは違う売ったるぞー! というみなさんの気合がすごかったですね。ご登場いただいた皆さんで協力ありがとうございました。

制作・発行：学都仙台コンソーシアム広報部会学生サポートスタッフ

web サイト：<http://www.gakuto-sendai.jp/>

お問い合わせ：gakuto022@live.jp